

問 総合学習とは。産業まつりの取り組みについて

町田宗助 議員

小学校で総合学習が導入されたが、どういったものか。西中では発表会が行われたが、学校や生徒の評価は、両中学で運動会や文化祭がなかったのは、その影響なのか。行事がなくなるのでは、子供達は不安をもっているか。

教育長 ある程度大まか目標を決め、情報教育、国際理解教育、地域教育、環境教育等、子供達に選ばせて学習させる。ねらいとしては、生きる力である。心のゆとりを持たせ、積み込みではなく、自分達の好きなものをさせようというの



町田宗助 議員

問 町長の公約に住民投票条例の制定を掲げていますが、その意図とところは？

町長 町民参加の問題で、行政への直接参加という大きなねらいが込められています。合併そのものが住民投票条例ということではなく、町政の基本にかかわる事項について、必要に応じて町民が直接意志判断を下すという制度として住民投票条例の制定が必要であると考えております。国の方では住民投票条例に基づいて合併促進を図っていますという形になっていますが、この問題は必ずしも同一ではありません。

問 ゴミ袋の有料化が間違っていませんか。

町長 ゴミ減量効果を考えて平成13年度を目途に推進していきたいと考えています。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 南地区区画整理事業を見直して、我謝白川原地域の早期整備を求め

小川 孝 議員

が計画されてから十年余の歳月が過ぎたにもかかわらず、推進協議会さえ立ち上げることが出来ない状況であり先の見えない状態が、その都度撤去している。小波津川への影響はほとんどないであろう。環境ゾーンのについては、十三年度から、もっと監視の目を強め、広報活動で町民に知らせていきたい。

問 南地区区画整理事業が計画されてから十年余の歳月が過ぎたにもかかわらず、推進協議会さえ立ち上げることが出来ない状況であり先の見えない状態が、その都度撤去している。小波津川への影響はほとんどないであろう。環境ゾーンのについては、十三年度から、もっと監視の目を強め、広報活動で町民に知らせていきたい。

健康衛生課長 同じ様な場所が、呉屋の二五〇番地、柳原の三〇五番地の三、内開団地の上方と、三カ所確認されている。他の不法投棄については、サミットに向けてほとんど撤去したが、その都度撤去している。小波津川への影響はほとんどないであろう。環境ゾーンのについては、十三年度から、もっと監視の目を強め、広報活動で町民に知らせていきたい。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。



こんな質問もしました。
町話「広報には町の町長選挙結果の報告について」

問 学推協の目指す地域づくりとは住民投票条例制定と町村合併について

伊川幸子 議員

教育委員会が主体となって展開している町学推協の目指している地域づくりとは？

学校教育課主幹 豊かな感性と確かな学力を形成する為に地域ぐるみの活動をとり進めるかというテーマで取り組んできている。学校で学んだ基礎基本を元にして地域社会において、①望ましい生活リズムの確立。②体験活動の充実。③体育スポーツ活動の充実の3つを柱として西原町を愛する心、豊かな社会性を備えた子供、たくましく生きる力を備えた子供の育成を



伊川幸子 議員

問 町長の公約に住民投票条例の制定を掲げていますが、その意図とところは？

町長 町民参加の問題で、行政への直接参加という大きなねらいが込められています。合併そのものが住民投票条例ということではなく、町政の基本にかかわる事項について、必要に応じて町民が直接意志判断を下すという制度として住民投票条例の制定が必要であると考えております。国の方では住民投票条例に基づいて合併促進を図っていますという形になっていますが、この問題は必ずしも同一ではありません。



正月のもちつき体験をする子どもたち (坂田区)

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 環境問題は町民の力で将来は生ゴミの堆肥化を図り住み良い街に

屋良朝英 議員

一、現在の5種分別はスムーズに稼働しているか。可燃ゴミの内、生ゴミの割合は何%か。将来生ゴミの堆肥化については考えてないか。最終処分場について町の計画は、二、マリンタウンプロジェクト(MTP)事業について、西原町に対して、住宅用地その他の用地に対して、県からの変更案が提示されていますが、二〇〇一年に於けるMTP西原地区の執行計画はどのようになっているのかお伺いします。



屋良朝英 議員

健康衛生課長 五種分別については、資源ゴミは町のシルバー人材センターで、その他のゴミは、委託五業者で五地区に分けて回収しており、一応スムーズと言えます。生ゴミの割合は二番目の調査方法とかわります。東部清掃施設組合では毎年四回、組成を標準の六種に分けて検査しています。①紙、布類、

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。



②ビニール、合成樹脂類、③木、竹、ワラ類、④チューカイ類(生ゴミ)⑤不燃物⑥その他に分けます。調査方法は基準どおりに行います。生ゴミの割合は、大体二〇%程度、最も多い時は四〇%に達する時もあります。平成十年から十二年十月までの平均は七・五%です。将来生ゴミの堆肥化については、大型施設を必要としていますので町独自では考えていませんが、広域でそう言う方法があれば考慮する価値はあると思います。

問 町合併について現在の考えと将来的な展望についてお聞かせ下さい。

町長 いま合併する、しないということでは考えておりませんが、制度上原則から法的改正された時点で総合的に判断する必要があるが、町民が何を望むかを基本に对应したいと考えています。